

LIBERAL DEMOCRATIC PARTY KATSUSHIKA CITY ASSEMBLY

自由民主党

会報

令和7年
2025
新春号

KATSUSHIKA
心と笑顔が溢る住みよいまち葛飾区

ホームページもチェック!

葛飾区議会 自由民主党議員団

検索

jimin-katsushika.com



あけましておめでとうございます

本年も自由民主党議員団は区民のみなさまの安全安心のために全力を尽くして参ります。

あけましておめでとうございます。

令和7年の新春にあたり、平素のご支援に深く感謝申し上げますとともに、区民の皆様のご健勝とご繁栄を心からお祈り申し上げます。

昨年とは異なり、国内で自然災害が相次ぎ、改めて防災・減災の重要性を痛感する一年となりました。また、全国的に賃上げの動きが広がっており、依然として物価高が継続しており、区民生活にも大きな影響を与えています。こうした中、自由民主党議員団は区民生活の安定に向けて以下に掲げるさまざまな対策を推進するよう提言してまいりました。

重点支援給付金、定額減税補足給付金(調整給付)、物価高騰緊急対策支援金などの給付を進めるほか、還元率20%のプレミアム付商品券事業、キャッシュレス決済によるポイント還元事業などの取り組み。

安全・安心なまちづくりに向けては、災害時要配慮者対策の強化、感震ブレイカー設置支援、住まいの防犯対策助成、グレイゾーン住宅も含めた耐震助成、区内主要避難所への要支援者用テントの配備などの取り組み。

良質な子育て・教育環境づくりに向けては、産後ケア事業の拡充、子ども未来プラザの拡大、子育て世帯の自転車購入支援の対象者拡充、

自民党より新年のご挨拶

かつしかチャレンジプログラムの開設、にほんごステップアップ教室の増設、東新小岩運動場の新設などの取り組み。

福祉・健康に向けては、くらしのまるごと相談事業の重層的支援、成年後見制度などの権利擁護支援、高齢者の介護予防、がん対策などの取り組み。

誰もが快適に暮らせる賑わいあるまちづくりに向けては、金町・立石・新小岩の再開発事業の推進、区内公共交通の維持・充実、自治町会のイベント等支援、全国みどり花のフェアかつしかの開催検討、中川かわまちづくりの推進、スケートボード場の整備検討、多様な交通システムの導入、生成AIの活用などのDX推進、柴又・亀有の観光拠点施設の整備・検討などの取り組み。

以上のように私たち自由民主党議員団は、山積する課題に強い信念で取り組んでまいりました。今年も区民の皆様のご要望を的確に区政に反映するため、区民第一の姿勢で、議員団一丸となって施策の実現に向け邁進してまいります。

皆様にとって幸多い一年でありますようご祈念申し上げます。新年のご挨拶とさせていただきます。

誰もが安心して暮らせる葛飾の実現のために 令和7年度 葛飾区予算案の要望書を提出



自由民主党議員団は葛飾区基本構想の内容に沿って『令和7年度葛飾区予算案の編成に関する要望書』を提出いたしました。誰もが安心して暮らせる葛飾の実現のために多角的な視点から要望をさせていただきましたので、全291件のうち一部抜粋して掲載いたします。地域要望23件を含む要望書全文はHPをご確認ください。



地域要望ピックアップ

- 水元**
 - 新規バス路線設置を含めた水元地域の交通網の整備及び水害対策の強化
 - 水元さくら堤事業の早期実現
- 金町新宿**
 - 新金線の旅客化に向けた調査検討
 - 金町駅南北自由通路の拡幅や駅舎建替え
- 柴又高砂**
 - 柴又の重要文化的景観を活用したシティセールス
 - 高砂周辺地域のサイクル&バスライドの拡充
- 奥戸新小岩**
 - 新小岩駅南駅前広場の拡大と多角的な整備の推進
 - プロスポーツや大型イベントを開催できるアリーナ、スタジアムの建設
- 立石四つ木**
 - 京成押上線連続立体交差化事業の早期完成
 - 東立石緑地公園・奥戸船着場の効果的活用の歩道拡幅
- 小菅お花茶屋堀切**
 - 土手の氾濫防止のため堤防工事の早期実現
 - 堀切菖蒲園駅北側の都道の歩道拡幅
- 亀有青戸**
 - 亀有周辺の観光バスの誘致と駐車場の確保
 - 亀有駅北口ロータリー歩道部分への屋根の設置

要望1 いつまでもいきいきと幸せに暮らせる、安全・安心なまちづくり (全68件)

- 防災DXの推進による効果的・効率的な情報収集、伝達手段の強化
- 大規模水害対策の推進
- 住まいの防犯対策支援
- 区民の健康づくり活動の一層の促進
- ヤングケアラー支援の充実

要望2 子どもが元気に育ち、誰もが生涯にわたって成長し活躍できるまちづくり (全64件)

- 学童保育クラブの待機児童の解消、わくわくチャレンジ広場などの放課後等支援の充実
- 産後ケアの充実
- 夜間照明設備の充実

要望3 人や自然にやさしく、誰もが快適に暮らせる美しいまちづくり (全47件)

- 「全国みどりと花のフェア」の開催
- 地域の核となる特色ある公園の積極的整備
- 「かわまちづくり支援制度」を活用した地域の賑わいの創出

要望4 葛飾らしい文化や産業が輝く、笑顔とにぎわいあふれるまちづくり (全28件)

- 自治町会の加入率向上に向けた支援の充実
- 観光地としての魅力を高めるための「観光資源」「観光拠点」の創出
- 区内企業の販路拡大・デジタル化支援

要望5 区民サービスの向上・執行体制の強化 (全7件)

- 区施設の計画的・予防的な修繕の促進
- 行政におけるデジタルトランスフォーメーションの一層の推進

要望6 地域要望 (全23件)

要望7 団体要望(参考) (全54件)

- 認知症対策の強化
- 私立保育園保育料補助の改善

お気軽にご意見をお寄せください!

発行: 葛飾区議会自由民主党議員団 (葛飾区立石5-13-1)
電話: 03-3695-1111

発行責任者: 筒井たかひさ
編集長: 齊藤大介
編集委員: 梅沢とよかず 高木信明

自由民主党

常任委員会ダイジェスト

総務委員会



大森委員、秋家委員長、峯岸委員

令和6年度一般会計補正予算、柴又川基まちなみ館条例、葛飾区中小企業振興基本条例の一部改正、工事請負契約締結などの議案や請願の審査のほか、(仮称)葛飾区人権基本条例制定に向けての検討状況、(仮称)かつしかアート・カルチャー基本方針(素案)、物価高騰緊急対策支援金、未来を創る商店街支援事業の助成、亀有地域における観光案内所の設置などの、所管事項の庶務報告を受けました。

わが会派は、補正予算や議案は妥当であると認め賛同しました。

その上で、学校の工事の延伸は生徒たちの生活を不自由なものにすることから、そのような影響がないよう施工業者に対する指導について求めました。

区政に関わる案件をより能率的、専門的に審査する為に、各議案は事務部門別に設置された4つの常任委員会に付託し、議論しました。

保健福祉委員会



齊藤副委員長、筒井委員、高木委員

葛飾区一時保護施設の設備及び運営に関する基準を定める条例などの議案審査のほか、補正予算、福祉施設等への物価高騰緊急対策費助成、産後ケア事業の実施状況、(仮称)第3次かつしか健康実現プラン、葛飾区子ども・若者総合計画(素案)、子ども・子育て支援事業計画の実施状況、(仮称)葛飾区社会的養育推進計画などの所管の庶務報告を受けました。

わが会派は、区長提出の議案に賛同した上で、(仮称)子ども未来プラザ白鳥の建設工事と並行して行われる白鳥北公園のリニューアル工事について、設計時期等を調整するなどにより、極力早くオープンできるよう強く要望しました。

建設環境委員会



安西副委員長、伊藤委員、秋本委員

区民農園条例の一部改正、自転車駐車場及び自転車置場条例の一部改正などの議案の審査のほか、補正予算、建築物再生可能エネルギー利用促進計画(素案)、(仮称)葛飾区移動等円滑化促進方針の素案、密集住宅市街地整備促進事業の進捗状況、空家等対策計画の改定(案)、(仮称)東金町七丁目公園の開園、柴又公園拡張部(川基跡地)の整備などの所管事項の庶務報告を受けました。

わが会派は、区長提出の議案は妥当であると認め賛同した上で、水と緑の基本方針・実施プランの策定にあたっては、都市農業の保全や防災の視点から、農業公園についても検討するよう要望しました。

特別委員会メンバー

- 区民サービス向上対策特別委員会
- 危機管理対策特別委員会
- 都市基盤整備特別委員会
- 秋家聡明
- 筒井たかひさ
- 高木信明
- 齊藤大介
- 秋本とよえ
- 安西まさのぶ
- 大森ゆきこ
- 工藤きくじ
- 池田ひさよし
- 梅沢とよかず

本会議、新進行役に齊藤大介が就任しました。



一般質問



工藤 きくじ

将来を見据えた財政運営と子どもたちへの安全教育

◆財政運営の危惧

問 区は、歳入が確実に確保できる範囲内で、将来に大きな負担を残すことなく施策を展開していくべきと考えますが、区の見解を伺う。

答 社会経済状況や国・都の動向を見極め、特別区税や特別区交付金といった一般財源の見通しを把握するとともに、国庫支出金や都支出金などの特定財源の確保に努めていく。加えて、将来負担の軽減のため引き続き起債の抑制に努め、基金の積み増しを進めるとともに、経営改革の取り組みを進めていく。

※他の質問項目 財源の確保 など

◆地球温暖化対策

問 23区が連携して脱炭素に取り組むゼロカーボンシティ特別区の実現に向け、区長がリードし、COP28に出席してから1年が経つが、その後の成果と今後の意気込みを伺う。

答 COP28への参加後、環境への取り組みに熱心なステークホルダーからの視察が増え、その交流から新たな連携が生まれている。さらに、23区が連携してごみの減量に取り組むことを特別区長会に提案し、実現に向けて調整している。今後も、ゼ

ロカーボンシティ特別区の実現に向けて23区を積極的にリードしていく。
※他の質問項目 水素の活用 など

◆新小岩地区周辺の未来像と都市計画

問 新小岩の発展には、新金線旅客化の実現が大きく寄与すると考えるが、現在の進捗と今後の展望を伺う。

答 国道6号との交差方法や金町駅への接続方法などさまざまな課題があることから、複数の整備方法について検討している。今後は、関係機関とも協議を重ね、さまざまな整備方法について施設計画の実現性や事業性などの比較を行うとともに、具体的な旅客化事業の方向性を定め、新小岩をはじめとする地域のさらなる発展に向け、早期実現を目指していく。

※他の質問項目 新小岩五丁目地区都市計画 など



新金線路線図

◆区内中学校の安全教育

問 本区の中学校において、心肺蘇生をはじめとする救命教育はどのように行われているのか伺う。

答 教科書や映像資料教材をもとに理論を学ぶほか、包帯等を用いた応急手当や訓練人形等を用いた心肺蘇生の実習を行っている。
※他の質問項目 講習や実習を行っている区内中学校の数 など

他の件名 災害対策
他の質問項目

一般質問



安西まさのぶ

最適なサービスの提案とDXを活用した事業展開

◆今後の放課後支援

問 学童保育・わくわくチャレンジ広場等を一体的に区が申し込みを受け付けて需給調整を行うシステムを構築することで、子どもや保護者の希望を把握し、最適なサービスの提案や、既存資源の有効活用と待機児童数の減少を図ることが可能になると考えるが、教育委員会の見解を伺う。

答 両事業の申請時期を合わせ適切に選択できるようにすることや、一体的に受け付ける仕組みを検討していく。

※他の質問項目 夏休み期間の児童の居場所としての学校施設活用 など

◆DXの推進

問 本区の申請手続オンライン化の取り組み状況を示されたい。また、今後どのように取り組んでいくのか、区の見解を伺う。

答 員の手で取り組めるノーコードツールを活用し、手続のオンライン化を積極的に推進してきたことで、広報かつしかでお知らせしている講座やイベントの申込みなど、ほとんどがオンラインで行える。一方、厳密な本人確認を必要とする手続などオンライン化できないものがある。今後は子育て支援分野や学校教育分野など、手続する方のスマートフォン利用率が高く、効果が

より大きいと考えられる手続から優先してオンライン化を進めていく。

※他の質問項目 災害発生時のシステム活用 など

◆清掃事業の今後の課題

問 エッセンシャルワーカーである清掃業やリサイクル事業者に対して、家賃補助や免許取得費の助成、働き手の確保に向けた衛生的で快適な環境整備への支援が必要と考えるが、区の見解を伺う。

答 清掃・リサイクル事業者が貨物自動車運送事業者であれば、大型等免許取得費は補助対象としている。現在、清掃事業者などの働き手は男性が多く、女性や外国人が少ない状況のため、今後女性が作業後に洗身できる設備や、外国人の方の労働に関する相談窓口設置など、働きやすい環境の整備に向けた支援を検討していく。

※他の質問項目 集積所での持ち去り など

◆がん検診の受診率向上を目指した更なる施策

問 更なる受診率の向上に向け、がん検診の無料化について検討を行うべきと考えますが、区の見解を伺う。

答 令和5年度に区が実施した保健医療実態調査によると、がん検診を受けなかった理由の一つに「費用がかかるから」が挙げられている。無料化により、がん検診を受けるハードルを下げ、多くの区民が受診につながる効果があるものと考えている。新年度のがん検診の実施に向けては、精度管理の向上と実施体制を確保すること、これに併せてがん検診の無料化が実現できるように準備を進め、さらなる受診率向上を推進していく。